

例会日：毎週木曜日 12 時 30 分
 例会場：岐阜県郡上市八幡町小野 67(八幡建設 2F)
 TEL (0575) 67-0314 FAX (0575) 67-0005
 E-mail: rc-8man@abeam.ocn.ne.jp
 URL: http://gujohachiman-rc.com/

会 長 : 三原慎也
 副 会 長 : 野田三津雄
 幹 事 : 西村 肇
 公共イメージ : 松森 薫
 会報担当者 : 田中義久

2023 年度国際ロータリー会長：ゴードン R. マッキナリー (サウス・ウエスト フェリー ロータークラブ・スコットランド)
 2023 年度国際ロータリーテーマ：CREATE HOPE in the WORLD (世界に希望を生み出そう)

<本日のプログラム>

第 2872 回 令和 6 年 5 月 16 日 第 3 木曜日
 社会奉仕例会 城山登山道清掃活動

<次回の予定>

第 2873 回 令和 6 年 5 月 19 日 第 3 日曜日
 親睦日帰り旅行

<前回の記録>

第 2871 回 令和 6 年 5 月 9 日 木曜日
 会員卓話 平岩あゆみ会員
 松森 薫会員

司 会 進 行	細江洋司副 SAA
点 鐘	三原慎也会長
ソ ン グ	国歌「君が代」・奉仕の理想
情報 の 時 間	和田英人情報担当責任者

「ロータリーの目的」朗読

「四つのテスト」唱和

5 月のお祝 可児一彦親睦委員長
 会員誕生日

6 日 信田清久会員 11 日 西川 昇会員

結婚記念日

2 日 西川 昇・玲子ご夫妻
 西村 肇・綾子ご夫妻
 4 日 前田伊三夫・弥生ご夫妻
 5 日 信田清久・伊津代ご夫妻
 8 日 徐 飛・趙 大雷ご夫妻
 10 日 松森 薫・喬子ご夫妻
 和田英人・ひろみご夫妻

配偶者誕生日

9 日 大川光余様

1 分間スピーチ 信田清久会員



皆様こんにちは。誕生日を迎えまして、66 歳になりました。昭和 33 年生まれで 5 月 6 日が誕生日ですが、結婚記念日も同じようにしております。ちゃんと妻のことを思いつつ 5 月を迎えられるように、結婚式も誕生日も同じような日にしました

ので忘れることがありません。でも、ここまで来る間には僕も病気をしたりして、ずいぶんと妻には世話になったなと思っています。これから恩返しが少ないでもできたらなと思います。そして、この会を通じて社会貢献がどんな形であれできるように、会社を上げて皆さんとご協力してできればと思っていますので、これからはどうぞ宜しくお願い致します。

出席報告 森下 光出席担当責任者

会員数	出席	補正	出席合計	出席率
37 名	33 名	1 名	34 名	91.9%

ニコボックス 國田大雄ニコ BOX 担当責任者

- ・本日の卓話、松森さん、平岩さん、宜しくお願いします。来週東海北陸道グループ親睦ゴルフ会に参加してきます。 三原慎也
- ・松森さん、平岩さん、卓話宜しくお願いします。 楽しみです。 西村 肇
- ・皆さんに会えて大変嬉しいです。 村土時男
- ・卓話です。宜しくお願いします。 松森 薫・平岩あゆみ
- ・松森会員、平岩会員の卓話楽しみにしています。 村土時男
- ・会員誕生日のお祝をありがとう。 信田清久・西川 昇・村土時男
- ・結婚記念日のお祝をありがとう。 西川 昇・西村 肇・前田伊三夫・徐 飛 松森 薫・和田英人
- ・松森会員、平岩会員、卓話楽しみにしています。 遠藤一史・平岩憲政・廣瀬泰輔・細江洋司 岩尾 誠・可児一彦・河合 修・川嶋成樹 國田大雄・前田伊三夫・水上成樹・森下 光 村井裕孝・長尾信幸・永瀬和郎・西川 昇

野田三津雄・小笠原正道・酒井智義・坂本 仁
竹内巧治・富澤義人・和田英人・渡邊 剛
山川直保・山下友幸

幹事報告 西村 肇幹事

- ・RI 日本事務局より5月青少年奉仕月間リソースのご案内
 - ・ガバナー事務所より出席・動静報告等についてのお願い
 - ・美濃、可児 各RCより例会変更・休会のお知らせ
 - ・八幡地区戦没者追悼式奉賛会より八幡地区戦没者追悼式の開催について
 - ・5月RIレート 1ドル=157円
- <拝受>
- ・郡上市より「広報 郡上」5月号

委員会報告

酒井智義社会奉仕委員長

- ・奉仕作業の連絡

和田英人情報担当責任者

- ・今月のIDMのお知らせ

会長の時間 三原慎也会長



皆さん、こんにちは。岐阜県の健康福祉部から、食の安全安心ニュースというのが出ております。これは、岐阜県のホームページから健康福祉課のページへ行くと出てきます。

今回は、自然毒による食中毒ということで出ております。季節的にこの5月、6月の春と、あと10月の秋に自然毒による食中毒が多発しているということで、前半の4、5、6月は山菜が主で、後半の10、11月はきのこで食中毒を起こすことがあります。よくあるのが、水仙の葉をニラと間違えて食べて食中毒を起こしたり、他に行者にんにくとイヌサフランの球根を間違えて食べてしまうことが多々あります。その中で一番怖いのが、行者にんにくと間違えるイヌサフランです。ここ10年間で、それを誤食して13の方が亡くなっております。ニラと間違えて水仙を食べて亡くなった方も10年間で1人おられますので、山菜がお好きな方がたくさんいると思いますので間違えないように注意して頂きたいと思えます。あと怖いのがトリカブトですが、それは有名なのであまり間違える方はいないのかなと思えますが、食中毒に気を付けて、是非美味しい山菜を食べて頂きたいと思えます。

会員卓話 平岩あゆみ会員



皆さん、お疲れ様です。本日は初めての卓話ということで、自己紹介をさせていただきます。

郡上高校を卒業後、当時岐南町にありました「桂由美ブライダルハウス」という貸衣装屋さんを就職しました。当時は岐南町にありましたが、今は羽島市のブライダルポートワンというところに移転しております。先日、桂由美さんが94歳で亡くなりましたが、その当時は桂由美のドレスと言えば誰もが憧れるデザイナーでした。2年ほど勤

めさせて頂き、21歳で結婚をし、各務原市川島町へ嫁ぎました。22歳で長男、24歳で次男を出産し、しばらくは専業主婦をしていました。ストレスがマックスだった頃、近くに喫茶店ができ、その時旦那さんが息抜きに喫茶店で少しアルバイトでもしたらどうだ、ということで働きに出るようになりました。そこで出会った常連さんから各務原市の市議会議員さんから、その方の知り合いが不動産屋を新規でオープンするので事務員としてお手伝いに行ってもらえないかというお話を頂きました。今はリクシルに吸収合併をされて会社は残っていませんが、ジョインライフという会社に事務員として入社させて頂くことになりました。ジョインライフは名古屋市に本社があり、主に不動産の賃貸仲介をしている会社でした。事務員として入社をしましたが、入社2日目に当時の女性店長から、事務員より営業向きだと思われ、私が全部教えるからと言われ、その日から店長について外回りを始めました。その当時は、不動産の仕事が何なのか全く分からず、ただただ歩いて覚えています。また、そのジョインライフは売買や管理もやっていて、不動産に関することは全てこの会社で勉強させて頂いたといってもいいかもしれません。営業の仕事は、やったらやっただけ対価として返ってくるのも楽しかったです。4年ほど勤めた時に、出勤すると名古屋の本社から専務が来ていました。全員が出勤すると同時に集められて、「今月中で岐阜の支店を3店舗とも閉鎖することにします」という発表がありました。「今日から営業活動は一切しないでください。今、追客中のお客さんにも事情を話して断ってください。本日より今月末までは残務処理をしてください。皆さんに関しては名古屋の支店に勤務してもらいます。」と言われました。その頃岐阜には社員が20人ほどいましたが、その中で幹部クラスの数名がそのまま名古屋へ異動しました。私は子供が小さかったこともあり、名古屋への通勤はちょっと無理だなということがあったので転職することにしました。その当時、フランチャイズのホームメイトの社長に声をかけて頂き入社させて頂きました。その頃は漫画喫茶が流行った時代で、岐阜県、愛知県の漫画喫茶の店舗をよく契約させて頂きました。1年経つか経たないかで、前の会社の社長から電話があつて戻ってこないかというお話を頂きました。名古屋までの通勤ということもあり、だいぶ悩みましたが、社長の熱意に負けたのと高額のお給料を出してやると言われたので名古屋へ再入社しました。まず、名古屋に行って一番苦労したのが道を覚えることでした。お客様を案内する時にも、岐阜と違って駐車場がすぐ目の前にないので駐車場を探したり、1件の案内をするだけでも凄く時間がかかることが多かったです。田舎では、当たり前向南向きの日当たりがいい部屋を紹介できるんですが、名古屋の街の中だと、日中も真っ暗な部屋で窓を開けても隣のビルしか見えないような部屋が多くて、そこで田舎と都会の違いを感じさせられました。ジョインライフの名古屋に行って3年目が終わろうとした頃に、大東建託の社員の方から、うちに来ないかと声を掛けて頂きました。名古屋に通うのが正直ちょっとつらいなというのもあったので、岐阜

支店だったら考えたいということをお伝えしたら、岐阜支店で是非というありがたいお返事を頂きましたので転職することにしました。大東建託の岐阜支店に入社し、通勤時間は3分の1ぐらいになりましたが、凄く忙しくて、朝早くから夜遅くまでというのが毎日続きましたが、それが当たり前の時代でした。ただ、それを除けば大東建託の仕事は前の会社と比べるとすごく楽でした。前の会社だとお客様に紹介する物件を自ら仕入れたり、鍵の手配やリフォームの手配をしたりと、全て自分でやらないといけなかったのに対し、大東建託はアパートを建ててもらって営業マン、設計課、工事課、管理課と全ての役割がそれぞれにあって、私の仕事といえば大東建託のアパートを紹介して契約をする。業務としてはただそれだけなので、あとはいかに契約件数を延ばせるかというところだけでした。岐阜支店から名古屋東支店、その後多治見支店に異動になって、最後はまた岐阜支店に戻ってきました。ちょうど10年目でした。その頃から、賃貸ではなく売買の方を少し勉強したいなという気持ちがあり、会社を辞めて町の小さな不動産屋さんに行きたいと思いました。そんな話を上司に相談したところ、建築営業という飛び込み営業専門の部署を経験したらどうかということで、そちらの部署に異動しました。朝、5、6人が車に乗せられて、地図だけを持たされて点々と降ろされます。12時に迎えが来るんですが、それまではひたすら軒並み訪問して飛び込み営業を続けました。ノルマとしては、3か月に1契約できれば上等という評価ですが、1億2億する建物がそんなに簡単に売れることもなく、すごく苦労もしました。ただ、契約ができるのと、とんでもない金額の歩合がもらえます。でも、それをもってしまえば、今度は次の年の税金が払えなくなるという状況が続きます。そんな状況で頑張って、13年弱で退職をしました。大東建託では本当に人に恵まれて、岐阜、名古屋、多治見時代の仲間とは、今でも時々会ったり仕事の依頼を頂いています。

大東建託退職後は、2種免許を取りに行き、皆さんご存知の通りまずはタクシーに乗って、その後今は不動産の仕事をしています。不動産の仕事に携わるきっかけとなったのは最初に出会った女性店長の一言です。営業マンとして育ててもらいましたし、今は岐阜で喫茶店をやってみえますが、今でも仲の良い先輩です。今もまだまだ勉強中ですし、その土地その土地でいろんな問題が発生しているので悩みも尽きませんが、仕事はほどほどに、遊びは精一杯にとこれからも頑張っていきたいと思えます。今日は貴重な時間をありがとうございました。

会員卓話 松森 薫会員



皆さん、こんにちは。たくさんニコBOXに投函頂き、ありがとうございました。今日は、新しく入会された方に、私がどんな仕事をしていたか知って頂くためにお話しします。

昭和42年にサッシの講習を受けに行かせてもらい、サッシの仕事を始めました。2泊3日位だったと思えます。その頃は、木製建具からアルミサッシに変わる時期

でした。また、当時は尺間法がメートル法に変わったばかりで、大工さんはもちろんまだ尺、寸、分、厘の単位を使っていました。単位をメートル法に換えて売り込みに行きましたが、なかなか売れませんでした。ガラスもその時は単板でした。型ガラスは5種類くらいあり、透明と型ガラス、他にぼかしのようなガラスがありました。それは特注でした。その後、単板ガラスがペアガラスに代わりました。最初は、真ん中の空気層が6ミリで、それでも効果があったんですが、空気層を広げるほど断熱効果があるので、6ミリから10ミリ、12ミリ、16ミリと変わっていきました。そのため、サッシの見込みの厚さも大きくなっていきました。アルミは熱伝導がいいので、枠の真ん中に樹脂を入れて中と外の熱を遮断する枠が出てきました。障子もそれに合うものが入るようになってきています。今は、建具の内側を樹脂でカバーして断熱性能を高めるようになってきました。ペアガラスも、LOW-Eガラスといって、特殊な膜がコーティングしてあるガラスが出てきました。そのコーティングを外側に入れると遮熱効果があり、内側に入れると断熱効果があります。中の樹脂にも色々な色があります。サッシ業界も値上げのため価格が変わっているの、22年のカタログが23年には使えないため新しいカタログが届きますが、そのカタログの厚みはどんどん薄くなっています。商品の詳細はQRコードを読み取ってご覧くださいと書いてあります。仕事も、細かい仕事はありますが、新築など住宅1軒分となるとメーカーさんが抑えてしまうので、少なくなっています。

話は変わりますが、私の中学校の同級生が3年ぐらい前に脳梗塞で倒れたんですが、元気になったということで、先週郡上から6人ぐらいで横浜へ泊まりがけでお見舞いに行ってきました。27日の連休の初めの日だったので新幹線も満席でした。私も久しぶりに東京行きましたが、案内は松戸いる友人にしてもらいました。東京駅の中央口で待ち合わせのはずが会えず、結局北口の中央まで大回りをしました。そこを出るとすぐ皇居があって、その芝生の広さに驚きながら歩き、二重橋まで行って記念写真を撮りました。次にタクシーで銀座まで行って昼食を食べました。今度は電車で浅草まで移動し、浅草寺に行ったらもの凄く人で、お店を見ることもできず、ただ人に押されて流されていった感じでした。それから横浜駅へ行ったんですが、そこでSuicaを渡されて改札を通りました。8つ改札口がありましたが、切符は1か所だけで後は全部カードで通るようになっていて、東京は電子マネーがないと動けないんだなと思いました。新横浜で友人と会って夕食会をしましたが、話も弾んで大変楽しかったです。次の日は友人の案内で横浜港の見学をしました。帆船の日本丸が停泊しているんですが、連休だったので帆が上げてあって大勢の人が写真を撮っていたので、私たちも写真を撮ってきました。友人を見舞うこともでき、無事に帰ってこれましたが、郡上とは全然人の多さが違って大変でした。友人たちと、お互いに健康で、また会おうと別れました。以上です。ありがとうございました。